

2026年5月27日

東急不動産ホールディングス株式会社

## ～DX ビジョン「Digital Fusion」累計 1,000 億円投資～

## 「Local web3 Lab.@渋谷」の第一弾ローカル DAO「おさかなだお長崎」が「Peatix コミュニティアワード 2026」オンラインコミュニティ賞を受賞

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「東急不動産ホールディングス」）が推進する地方創生のための実証実験「Local web3 Lab.@渋谷（以下、「本ラボ」）」の第一弾ローカル DAO※「おさかなだお長崎」が、2026年5月27日、イベント・コミュニティプラットフォーム Peatix の「Peatix コミュニティアワード 2026（以下、本アワード）」において、オンラインコミュニティ賞を受賞しました。

※DAO：分散型自律組織（Decentralized Autonomous Organization）

## ■ 「Peatix コミュニティアワード 2026」オンラインコミュニティ賞について

本アワードは、Peatix が主催する、全国で活動する多様なコミュニティを対象に、その価値ある取り組みを選出・表彰するプログラムです。

第2回となる本年は「Colorful Tapestry（カラフル・タペストリー）」をコンセプトに、ジャンルを超えた多様なコミュニティが一堂に会する場として開催されました。

2026年は全国から250を超えるコミュニティの応募があり、11カテゴリーごとに3コミュニティ、合計33の受賞コミュニティが選出されました。

この度、多くの応募の中でデジタルプラットフォームを活用し幅広いメンバーを結びつける取り組みが評価され、オンラインコミュニティ賞を受賞しました。

受賞コミュニティは Peatix の特設ウェブサイトで紹介されています。

<https://feature.peatix.com/ja/community-awards>



## ■ 「おさかなだお長崎」について

「おさかなだお長崎」は、本ラボが地方創生に向けて行う実証実験におけるローカル DAO の第一弾として 2024 年 2 月に発足しました。「長崎のうまいサカナの未来をつくる」というテーマに共感する様々なメンバーがデジタルプラットフォームを介して集まり、長崎の地場事業者と協働して地域課題の解決に向けて取り組んでいます。

本実証実験では、関係人口の創出に「DAO」の枠組みを活用し、「地域貢献活動の可視化」及び「貢献に応じた報酬分配の円滑化」に繋がる可能性を検証します。

・公式 note おさかなだお長崎 | note (<https://note.com/osakanadao>)



おさかなだお長崎メンバーの旗印  
(メンバー証となる NFT デザイン)

## ■ 「Local web3 Lab.@渋谷」について

「Local web3 Lab.@渋谷」は、web3 テクノロジーを活用した地域課題解決を目指し、地方自治体、地域事業者、地域住民、スタートアップ等が集まり、自律分散的な地域共創型オンラインコミュニティの構築を目指す実証実験プロジェクトです。本ラボの活動及びローカル DAO の活動を通して、地域社会との共生・発展や持続可能な社会に対してどのように貢献するか定性・定量的に検証し、次世代の地域共生のあり方に関する検証を行います。

### (1) 実施内容

- ・ローカル DAO の企画運用及び連携
- ・地域課題の解決に向けた情報発信及び交流機会創出

### (2) 3つの機能

- ・創造：全国の地域と連携し、ローカル DAO の企画運営を行う
- ・集積：各ローカル DAO のハブ拠点として集まるオンラインの場を運営する
- ・発信：地域課題解決に関する知見を渋谷から発信する



## ■ 東急不動産ホールディングスが進める DX 推進について

東急不動産ホールディングスグループは、「Digital Fusion デジタルの力であらゆる境界を取り除く」という DX ビジョンを定め、2025～2030 年度累計で 1,000 億円以上の DX・新規事業投資をすることにより、先進的な DX を実現することを掲げております。

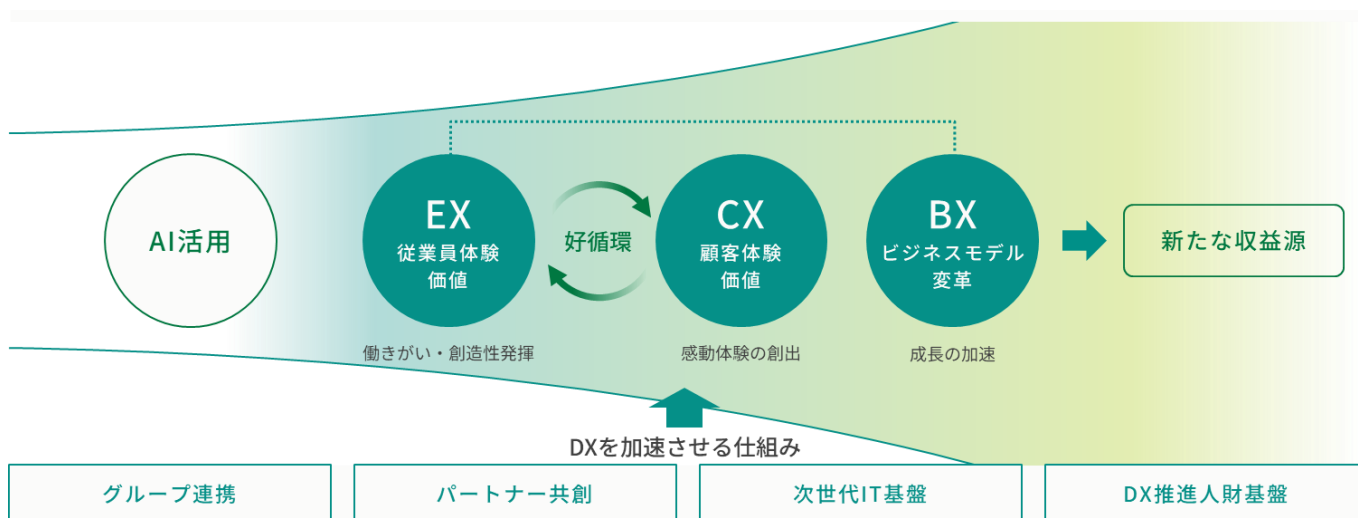
DX ビジョンに基づき、働きがいを実感する従業員による質の高いサービスが、お客さまの感動体験を生み、さらに従業員のモチベーションを向上させるような EX と CX の好循環につなげていきます。積極的な AI 活用を起点としたこのサイクルを、グループ連携やパートナー共創、DX 推進を支える基盤の強化によって加速させ、ビジネスモデル変革とその先の新たな収益源の獲得を実現することが DX による価値創造であると考えております。

この DX 推進の一環として、東急不動産ホールディングスグループでは、これまでも地域課題解決と新しい体験価値の提供を目的に web3 テクノロジーを活用し体験価値のデジタル化を図る取り組みを進めてまいりました。東急不動産ホールディングスグループは、web3 テクノロジーを駆使した実証実験を通して、最先端の技術革新による持続可能な社会への貢献を目指した活動を推進いたします。

また、東急不動産ホールディングスグループは、経済産業省と東京証券取引所が認定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄 2026」に選定されております。



## ■ DX による価値創造の全体像



今後も東急不動産ホールディングスグループは、AI を活用した業務改革と知的財産戦略を通じて、社内業務効率化とお客さまへの付加価値向上を実現し、DX の更なる推進と新たな価値創造へ挑戦してまいります。